

# 北方小だより

## 平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果の報告と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成30年4月17日(火)に、6年生を対象として、「教科(国語, 算数, 理科)に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

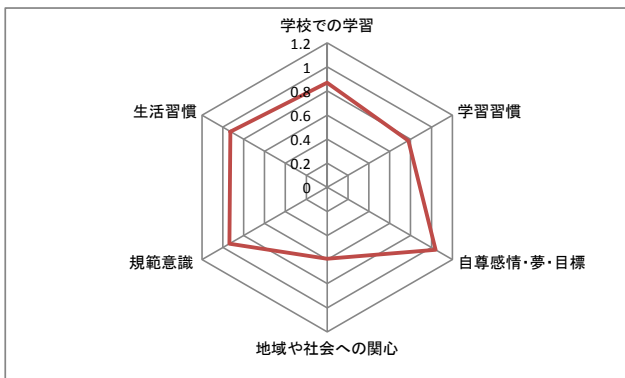
学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

### 1. 教科に関する調査結果の概要

教科・区分	学力調査の分析(傾向や特徴)	全国平均正答率との比較
国語A	・基本的な内容については、定着しつつある。 ・短い文章で答える形式の問題には、課題がある。	下回っている
国語B	・読むことの領域では全国平均にせまっている。 ・書くことの領域に課題がある。	下回っている
算数A	・円周率を求める式として正しいものを選ぶ問題は、全国平均を上回った。 ・1に当たる大きさを求める問題や、グラフから変化の特徴を読み取る問題に課題がある。	下回っている
算数B	・示された数量を関連付け根拠を明確にして記述したり、条件に合う図形を見い出したりするような、数学的な考え方を要する問題に課題がある。	下回っている
理科	・科学的な言葉や概念の理解や、結果を見通して実験を構想する力に課題がある。	下回っている

### 2. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



### 3. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科に関する取組(全校で・学年で・学級で)

- ・学力向上のための特設時間の実施・・・朝自習、昼休み後、放課後の「ぐんぐんタイム」を全校一斉に実施。
- ・算数の各学年の重点項目については、少人数授業やTT授業を実施し、個々の児童のつまづきを把握して、きめ細やかな指導をする。
- ・過去問題やアシストシートを活用して、基礎基本の徹底を図る。
- ・毎時間、書く活動を意図的・計画的に取り入れ、思考力・表現力等の育成を図る。授業の終末には、振り返りの時間を確保する。

#### ② 家庭生活習慣等に関する取組

- ・宿題のスタンダード化 ・学年で共通した宿題を出す。(国語・算数) ・自主学習ノートの活用
- ・「家庭学習チャレンジハンドブック」の活用・・・二学期中に再度家庭学習のポイントについて周知を図り、家庭学習の参考にさせる。
- ・長期休業期間中の各学年の宿題プリントの保管・蓄積。 ・冬休みの宿題にアシストシート、WEB問題を活用
- ・全国学力・学習状況調査の課題と取組等を保護者に通知。 ・学校だより等で、結果と取組を説明し、家庭と連携し協力体制を整える。
- ・早寝・早起きの大切さを保護者に呼びかける。 ・学年通信等でお知らせし、家庭と連携し協力体制を整える。